



# 生徒が主役 海青

2026年6月12日

学校便り No.7

文責：校長 渡辺 景輔

唐津市鎮西町横竹838番地9

【学校教育目標】

夢や目標をもち、海青中を誇りに思う生徒の育成  
～生徒が主役の学校に～

今年度変更しました

## 避難訓練(火災)を実施しました

6月10日(水)の5時間目に、避難訓練(火災想定)を実施しました。生徒たちは、しゃべらずに落ち着いて避難経路を確認しながら、速やかに避難行動へ移ることができていました。

当日は、唐津市消防本部北部分署より、5名の隊員の方に来ていただき、講評と講話を行っていただきました。講話では、火災時の基本行動である「おかしも」(押さない、駆けない、しゃべらない、戻らない)の大切さに加え、実際に火災現場に遭遇した際には、「どこが燃えているのか」「何が燃えているのか」を正確に把握し通報することが、迅速な消火につながるというお話をしていただきました。また、講話後には、消火器を使った消火訓練も行い、各学級の代表生徒が参加しました。訓練では、消火器を使用する際は「炎」ではなく、実際に燃えている「もの」に向けて消火することが重要であると教えていただきました。

今回の訓練を通して、生徒たちは火災時の適切な行動や初期消火の基本を学ぶことができました。今後も、いざという時に落ち着いて行動できるよう、防災意識を高めていきます。

講評・講話

消火訓練

わかっても、繰り返すことで身につくのが訓練です。

火災が発生したときに最も注意しなければならないのは、「煙を吸わないこと」です。火が燃え広がるよりも早く、煙は一気に室内に充満し、視界を奪いながら人の呼吸を妨げます。煙を吸い込んでしまうと、体内に有毒なガスが入り込み、呼吸が苦しくなり、意識を失ってその場から動けなくなる危険があります。最悪の場合、命を落としてしまうこともあります。

実際に、火災で亡くなる方の多くは、炎そのものではなく、煙を吸ったことが原因だと言われています。そのため、火災時には姿勢を低くし、ハンカチや衣類で口と鼻を覆いながら、できるだけ煙を吸わないようにして避難することがとても大切です。

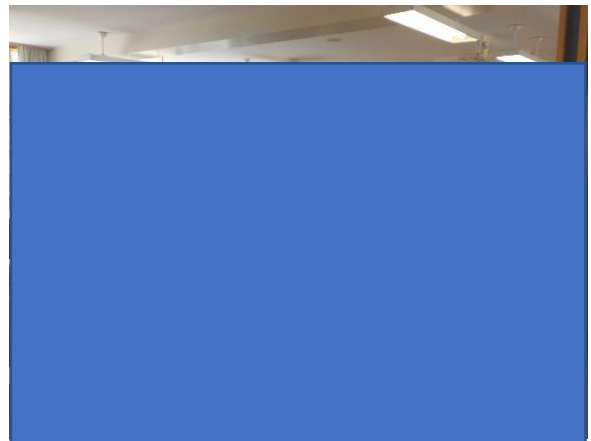
火災は突然起こりますが、正しい知識を持っていれば、自分の身を守る行動につなげることが出来ます。日頃から「煙の怖さ」を理解し、いざという時に落ち着いて行動できるよう備えておきたいものです。

## 初めての定期テスト頑張りました

今週、1年生にとって初めての定期テスト（期末テスト）が行われました。小学校に比べてテスト範囲が広く、問題量も多くなる中で、「どのような問題が出るのだろう」と不安を抱えた生徒も多かったことと思います。

定期テストには、学習内容がどの程度身についているかを確認するという大切な役割があります。結果そのものも大切ですが、間違えた理由を振り返り、理解し直すことこそが、学力の定着につながる最も重要な学習です。

今回のテストを通して、自分の得意なところ・苦手なところが見えてきたはずですよ。ぜひご家庭でも、答案を一緒に見ながら「なぜ間違えたのか」「次にどう生かすか」を話題にいただければと思います。こうした振り返りが、次に学習への大きな一歩となります。



## 体育大会への思い

6月3日（水）の全校朝会で、体育委員長の [ ] と副委員長の [ ] が、体育大会への思いを話してくれました。

### 体育委員長 [ ]

全校生徒のみんなが、活躍する場面を作って、みんなの思い出に残るような体育大会にしたいです。

そのためには、自分は支持をするだけでなく、自分から行動していき、仲間と協力して体育大会を創っていきたいです。

そのために、話を聞くとときと楽しむ時のメリハリをつけて、ルールやマナーを守って楽しんでほしいです。

体育大会をよいものにするためにも、ご協力よろしくお願いします。

### 体育副委員長 [ ]

今年の体育大会は、全校生徒が主役となり、思い出に残る体育大会にしたいと思っています。

そのためには私は、たくさんの方が意見を出せるような雰囲気を作っていきたいと思います。そして、出た意見一つ一つを尊重して、体育大会を創り上げていきたいと思います。

そのために、皆さんには困ったことやわからないことがあったりしたら、自分だけで抱え込まず、周りの人を頼って、皆さんで協力して作り上げる体育大会にしてほしいです。

二人とも、体育大会の成功に向けて、熱い思いを語ってくれました。3年生を中心に、誰もがよかったと思える体育大会に創り上げてほしいと思います。

**【お知らせ】 6月14日（日）は「唐津市教育の日」です！**